



都を追われ、熊野詣の旅に出た花山法皇の遥拝所跡近くに、西国三十三所の観音石像が安置されています。



標高357m。伊勢から熊野三山を目指す巡礼者が、初めて熊野の海を目にした場所です。



谷に面して数ヶ所にある石垣は、いにしえから長い風雨に耐え道を護ってきた、いわば道路保護の遺跡といえます。



深い緑のシダ類が茂る中を、ジグザグに縫うように石畳が敷かれています。

■ 距離 / 約9.5km (JR梅ヶ谷駅～JR紀伊長島駅)

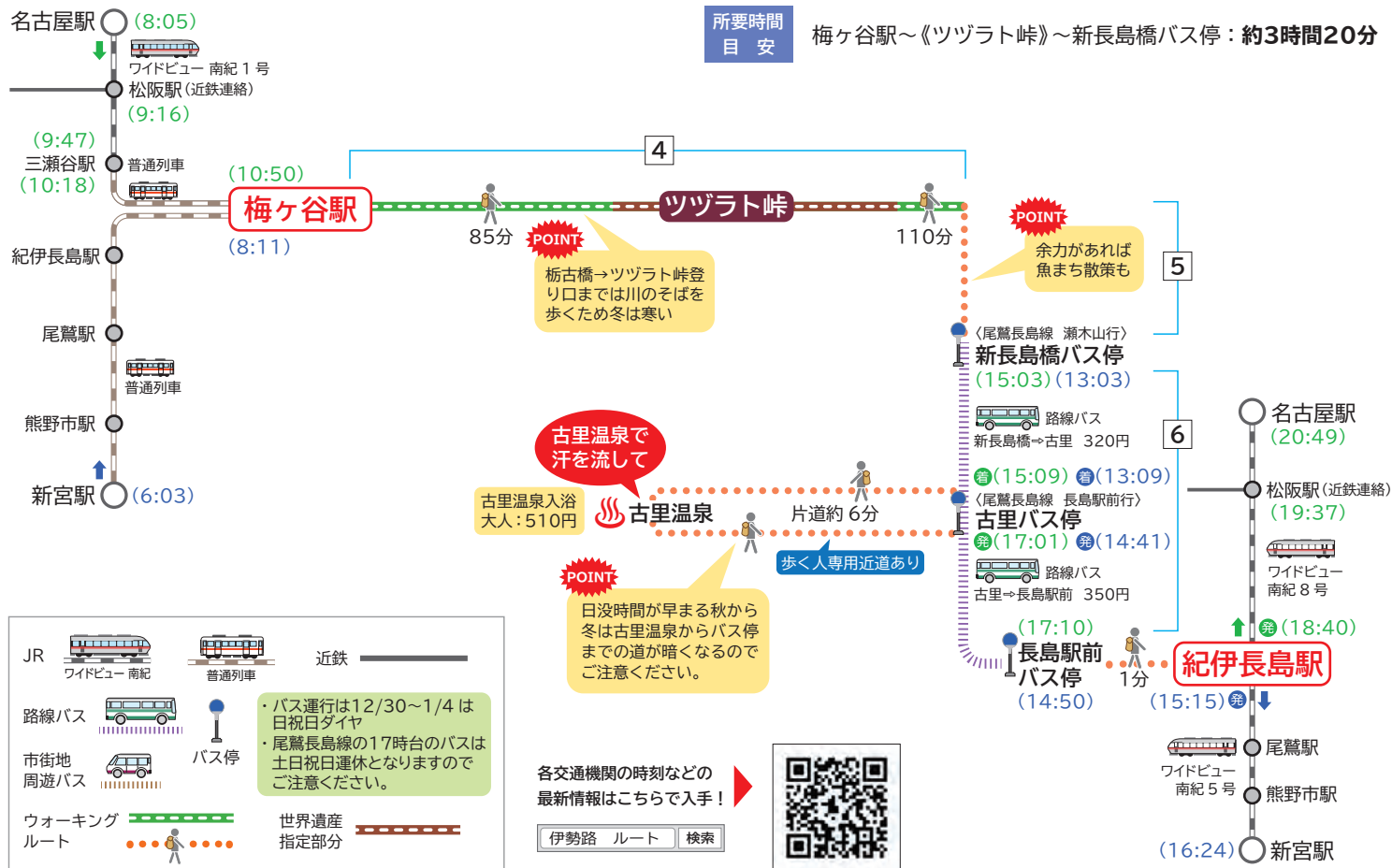
■ 歩行時間 / 4時間

■ 散策レベル / ★★★

■ コースの特徴 / かつて「伊勢の国」と「紀伊の国」の国境だった峠です。江戸時代以降、荷坂峠道が正式な紀州の玄関口となっても、昭和初期まで生活道として使われました。ツヅラトとは九十九折のことで、カーブが連続しますが、石畳や石垣もよく保存されています。

ツツラト峠道・古里温泉

4 5 6



十三 下里からツツラト峠を越え志子奥まで
5km 120分

ツツラト峠ルート

ツツラト峠
山路を歩き続けやっと辿り着いた
糸川川への入り口であるツツラト峠(357m)
からは 熊野灘が一望できます。南に
落着くと熊野三山を目指す苦難の紀
伊路各々の入口。九十九折りになる峠の
道がこのツツラト峠の語源です。

古

下里

注 板古橋の
手前で左折すれば
歩行者用道
ツツラト峠登り1400m
板古橋を渡り左折すれば
町内を通ります。

道標
ツツラト峠登り
600m

舗装道に
再び合流します。

4時に注意!!
高野橋の手前で
左折し、林道へ
入る

歩行者用道は
丸太橋あり岩場あり
の変化に富んだおもしろい
コースです。

ほとんど丸太橋で谷川を越え、
急坂にしかかるとすぐ
「ツツラト峠 01/18」の道標が
目に入ります。
志子登り18までは
この道標を目安に
します。

06/18の道標で再び
林道と合流します。林道を横切ると
すぐ峠の頂です。

1 野面乱層積

道標 9/18 ~ 10/18 あたり
このあたりにシタがきれいです。

「石畳右へ曲がる」
の標示に従い
石畳道へ入る。

2 ツツラト石道登り口の碑

ここで 18/18 です。

案内板

登り口の石碑の
ところで谷川を渡り
林道へ合流します。

林道終点の広場

標示に従って折れる

石畳と
山の神

山田跡

ツツラト
花広場

地蔵

メダカの
学校

道標 16/18

花広場
馬車場

トイレ

をすぎたら、橋を渡らずに、そのまま
川沿いの歩道を進みます。

志子奥

ね

2 ツツラト石道

ツツラト峠は江戸時代に入
りから東寄りの荷坂峠に
本道をとてかわれましたが、
昭和初期まで生活道として
利用されています。地元
ボランティアの熱心な探索・修
復のおかげで、古い石畳が
掘り起こされています。

いせじみろしへ
伊勢路道標

世界遺産登録地内には、
木製の伊勢路道標が、約
100m間隔で設置されてお
り、歩行者の目印になります。

1 野面乱層積

中世に開かれたツツラト峠には、石
垣や石畳が多く残されています。野面
乱層積と呼ばれる自然石を積み
上げた石垣は、風雨に耐え、今も
残されています。

